

認知症の人と家族を



地域で支えるために

専門職のネットワークづくり、地域組織の見守り、地域包括支援センターの役割や、これらをコーディネートする社協が果たす役割、そして、介護保険要支援者の地域移行や総合事業の動向について現状と課題を整理します。家族の会会員だけでなく、地域の役員、民生委員、地区社協役員、行政職員や地域包括支援センター等専門職がそれぞれの役割を再認識できる機会になればと思います。

一般の方の参加も可能です。多くの皆様のお越しをお待ちしています。

と き 平成29年2月19日(日) 14:00~15:40

ところ サントピア大竹 多目的ホール

内 容 ≪講演≫「認知症の人と家族を地域で支えるために」(60分)

講師 広島文化学園短期大学 特任教授

認知症の人と家族の会広島県支部 事務局長

ほった みる
堀田 稔 氏 (社会福祉士)

≪廿日市市キャラバンメイト連絡協議会による介護劇≫ (30分)

主 催 公益社団法人 認知症の人と家族の会 広島県支部

担 当 大竹市認知症の人と家族の会

後 援 社会福祉法人 大竹市社会福祉協議会

お問い合わせ 大竹市認知症の人と家族の会 代表世話人 長門せつ子

【事務局】 TEL: 0827-52-2275 FAX: 0827-53-8122

(大竹市社会福祉協議会 地域福祉係 内)

